

# 新 日本语

总主编：刘凡夫  
主 编：范业红 苏 畅

## 能力测试最给力解析！

你再也不用为看不懂日语文章发愁了！

# 直击

# N1

# 读解

10套全真读解  
读解新题型  
10套模拟读  
详解到选项  
10+10全程指导  
从实战到讲解，全程跟踪。  
最给力解析当仁不让！



最给力解析——文章概要、问题解释、其他选项译文，以及文章逻辑理解。既能看懂又能答对。  
最科学读解——循序渐进，由浅入深，模拟考试难易程度，科学提高读解能力。  
最精准方向——题材多样，内容丰富，严格贴近读解新题型，举一反三轻松掌握读解。  
最新的材料+最给力的解析+最前沿的优秀教师+最科学的读解设置=完全突破N1考试！

# 新 日本语

## 能力测试最给力解析!

你再也不用为看不懂日语文章发愁了!

# N1

# 读解

总主编：刘凡夫

主 编：范业红 苏 畅

编 委：包淑兰 王 昕 孙亚南

孙 英 朴峰梅 张婷婷

邵艳姝 俞贤淑 樊慧颖



图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试最给力解析!. 直击 N1 读解 / 范业红, 苏畅主编. — 大连: 大连理工大学出版社, 2011. 3

ISBN 978-7-5611-6038-1

I. ①新… II. ①范… ②苏… III. ①日语—阅读教学—水平考试—解题 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 021919 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路80号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 传真:0411-84701466 邮购:0411-84703636

E-mail:dutp@dutp.cn URL:http://www.dutp.cn

丹东新东方彩色包装印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

---

幅面尺寸: 185mm×260mm 印张: 17.25 字数: 397千字

印数: 1~6000

2011年3月第1版

2011年3月第1次印刷

---

责任编辑: 宋锦绣

责任校对: 薛茜

封面设计: 语意文化

---

ISBN 978-7-5611-6038-1 定 价: 32.00元



日本語能力测试是日本国际交流基金与日本国际教育协会举办的旨在测试日语学习者水平的权威考试，自1984年实施以来已经走过了25年的历程。它已经成为进入日本学习深造的必要条件，以及进入日资企业工作的敲门砖，在我国参加这一测试的人数每年都在成倍增加。然而，25年来在实施这一考试过程中也出现了一些问题，如一些日语学习者虽然通过了1级考试，但是实际运用能力还远远不够，尤其是听力、会话、写作等方面还很薄弱。在这一背景下，从2010年7月份开始，日本語能力测试进行了全新改革。

改革后的日本語能力测试在级别上发生了整体性的变化，从高到低分为N1、N2、N3、N4、N5五个级别，考试内容分为语言知识（文字·词汇·语法）、阅读理解和听解三大部分，每部分各占总分的三分之一。另外，考试成绩评比采取总成绩和单项成绩相结合的方式。新日本語能力测试的重点是考查学生的灵活运用能力、逻辑能力以及语言交流能力。在新的变化下，为了满足广大日语学习者的需要，帮助考生及时地调整学习方法，尽快适应新题型，顺利地通过考试，特推出此套系列辅导教材。

本套辅导教材共八册，即

《新日本語能力测试最给力解析！直击N1文字·词汇·语法》

《新日本語能力测试最给力解析！直击N1读解》

《新日本語能力测试最给力解析！直击N1听解》

《新日本語能力测试最给力解析！直击N1实战演练》

《新日本語能力测试最给力解析！直击N2文字·词汇·语法》

《新日本語能力测试最给力解析！直击N2读解》

《新日本語能力测试最给力解析！直击N2听解》

《新日本語能力测试最给力解析！直击N2实战演练》





在这套辅导教材中,《新日本语能力测试最给力解析!直击N1听解》、《新日本语能力测试最给力解析!直击N2听解》、《新日本语能力测试最给力解析!直击N1实战演练》、《新日本语能力测试最给力解析!直击N2实战演练》配备了由日籍专家朗读的光盘。

《新日本语能力测试最给力解析!直击N1读解》一书的**读者对象**为准备参加新日本语能力测试N1考试的广大考生。全书共收录十套模拟试题,是模仿新题型而编写的。鉴于实战需要,每套模拟试题都准确地把握了考题的难度、题量、分值等,严格按照改革后的日本语能力测试新基准出题。其**特色**如下:

1. 本书以新日本语能力测试读解部分的样题为依据,在原有能力测试内容的基础上编辑、整合而成。每套模拟试题,除了设有针对性的专项练习外,还增设了与之相关的基础能力训练题,以期达到更为有效地提高考生日语阅读水平的目的。

2. 在选材方面尽量收录国内外最新的题材资料。尤其是针对新出现的“比较异同点”和“快速检索必要信息”两个题型,在发掘新的材料的基础上编写模拟试题,帮助考生对新题型有较为深刻的理解,并找出此类题型的解题关键。

3. 充分考虑了每项模拟试题的文章长度、体裁和内容等搭配,做到了实用性、趣味性和知识性相结合。并根据样题和以往的考题,分析了命题的规律,提出了相应的解题方法。

4. 本书在解析部分,除给出了正确选项及原文内容解析外,还对文章中疑难句做了详细的分析,并附上了中文译文。使考生能够真正理解文章,增强阅读实力。

本套辅导教材,从全新的角度,对新日本语能力测试的试题进行了解析,并提供了大量的模拟题供考生训练。我们衷心祝愿考生通过使用本套辅导教材,达到事半功倍的效果,早日通过新日本语能力测试N1的考试。

编者

2011年3月



第01部分	新题型考试指南	001
第02部分	新能力测试样题的答题要领与解析	005
第03部分	模拟试题	023
	模拟试题(一)	024
	模拟试题(二)	035
	模拟试题(三)	046
	模拟试题(四)	057
	模拟试题(五)	068
	模拟试题(六)	081
	模拟试题(七)	092
	模拟试题(八)	104
	模拟试题(九)	115
	模拟试题(十)	126



第04部分 答案与解析 .....	139
模拟试题(一) 答案与解析 .....	140
模拟试题(二) 答案与解析 .....	153
模拟试题(三) 答案与解析 .....	167
模拟试题(四) 答案与解析 .....	180
模拟试题(五) 答案与解析 .....	193
模拟试题(六) 答案与解析 .....	206
模拟试题(七) 答案与解析 .....	218
模拟试题(八) 答案与解析 .....	231
模拟试题(九) 答案与解析 .....	244
模拟试题(十) 答案与解析 .....	257

# 第 01 部分

## 新题型考试指南





从2010年7月份开始,日语能力测试进行了全新的改革。改革后的日语能力测试在级别上发生了整体性的变化,从高到低分为N1、N2、N3、N4、N5五个级别,考试内容分为语言知识(文字·词汇·语法)、阅读理解和听力三大部分,其中每一部分各占总分的三分之一。这里的“N”包含两个意思,它不但表示“Nihongo”(日语),还表示“New”(新题型)的意思。N1即新日语能力测试一级,略高于以往一级水平,及格线与以往一级相当;N2与原二级水平基本相当;N3介于原二级与原三级水平之间;N4与原三级水平相当;N5与原四级水平相当。

另外,最大的变化之一就是新日语能力测试的成绩评比,采取总成绩和单项成绩结合的方式,所以只要有一项薄弱就有可能不及格。在新日语能力测试中,取得突破的关键是活用能力、应用能力和逻辑能力,而且还要有很高的听力水平。

读解部分的出题形式可分为内容理解、综合理解、主张理解、情报检索四大部分。下面对读解部分的出题内容加以说明。

#### (1) 内容理解(短篇)

针对一篇文章提出一个问题。要求考生能够阅读并理解200字左右的与生活、工作等话题相关的说明文或者指示文。该题型与原一级能力测试中的短篇阅读题型一致。

#### (2) 内容理解(中篇)

针对一篇文章提出多个问题。要求考生能够阅读500字左右的内容比较简单的评论、解说、散文等文章,并能理解因果关系、文章大意以及作者的观点等问题。该题型与原一级能力测试中的中篇阅读题型一致。

#### (3) 内容理解(长篇)

针对一篇文章提出多个问题。要求考生能够阅读1000字左右的解说、散文、小说等文章,并能理解文章大意和作者的观点。该题型与原一级能力测试中的长篇阅读题型一致。



**(4) 综合理解**

要求两篇不同立场、不同观点的文章，提出3个问题。要求考生能就作者各自的立场、原因、解释等回答问题。此题为新题型。出题形式比较新颖。但其实质还是考察考生能否读懂文章，对作者的主要观点和立场能够有准确的把握。针对这一问题，可以就一个主题在网络上搜索一下对同一内容进行不同评论的文章，不失为一个好的方法。

**(5) 主张理解（长篇）**

针对一篇文章提出多个问题。要求考生能够阅读社论、评论等抽象性、逻辑性比较强的1000字左右的文章。领会作者要表达的整体观点和立场。该题型与原一级能力测试中的长篇阅读题型一致。

**(6) 情报检索**

针对一篇文章提出多个问题。此题为新题型。要求考生能够从约700字左右的广告、宣传单、信息杂志或者商务文章等素材中，快速获取必要的信息。此题型在J-t E st阅读中有类似题型，可参考其作为练习素材。



## 第02部分

新能力测试样题的  
答题要领与解析

改革后的新日本语能力测试在级别上和结构上都发生了整体性的变化。级别由原来的四个变成了五个，结构也做了重新调整，尤其是对旧题型中的文字·词汇部分与阅读理解·语法部分进行了重新整合，将文字·词汇·语法作为一部分、阅读理解单独作为一部分、听力不变，仍然单独作为一部分。考试时这三部分分别以三个科目的形式出现。

读解部分共有六种题型，从试卷的整体分配上，分为问题八、问题九、问题十、问题十一、问题十二和问题十三。排在文词词汇和语法（共计七道大题）的后面。

## 问题八

★问题八为对短文内容的理解，此道题共有4篇200字左右的短文，每篇都针对短文内容提出一个问题，总计4个问题。文章的内容取材广泛，因与原一级能力测试中的短篇阅读题型相比，基本上改动不大，所以在练习的时候可以参照之前的方法进行有针对性的练习。

## 样 题 分 析

次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

音楽や美術、彫刻などの芸術は、聴く人、観る人の批評によって育てられる。悪い演奏をしたら、良くない作品を出品したら、その芸術家は次に表舞台に出る機会を失う。ところが、医師や看護婦が行なう医療の実践を評価できる患者は作られてこなかった。一般の人に知識を与えず、医療について評価できる患者がいない。だから医のアートが発展しないのである。これは患者にとってはもとより、医療者にとっても不幸なことではないか。

(日野原重明『いのちの言葉』による)

[問] 筆者がここで最も言いたいことは何か。

- ①きちんとした医療の実践ができない医療者は表舞台から去るべきだ。
- ②医療者を不幸にしないために、一般の人も医療の知識を持つべきだ。
- ③医療も芸術と同様に、医療の良し悪しを評価できる患者が必要である。
- ④悪い演奏や良くない芸術品は、病院における医療事故と同じである。

答案 > ③

解说 > 提出的问题“作者在这里最想说的的是什么？”

从文章中，我们可以了解到作者认为“音乐、美术、雕刻等艺术因为听众、观众的评论而进步成长。不精良的演奏和艺术品，会让艺术家痛失艺术舞台。但是没有能够对医生和护士们进行的医疗实践作出评价的患者。不给予普通人（医疗）知识，就没有能对医疗做出评价的患者。因此，医疗的艺术无从发展”。由此得出结论，作者想说的是选项③，即“医疗与艺术同样，需要的是能够评价出医疗优劣的患者”。

其他选项译文 > ①无法履行医疗实践的医疗工作者应该自动退出。

②为了不给医疗工作者带来不幸，普通人也应该具备医疗知识。

③不精良的演奏和艺术品，等同于医院里的医疗事故。

## 问题九

★问题九是对于中篇文章的内容理解。在这道题中共有3篇500字左右的文章，内容包括比较简单的评论、解说、散文等。针对每篇文章，提出3个问题，共计9个问题。考察考生是否能够读懂该文章，并能理解其中的因果关系、文章大意和作者的观点。

## 样 题 分 析

次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを①・②・③・④から一つ選びなさい。

人間は案外、A機械と似ている。機械屋の娘だからなのかどうかはわからないが、私は常々そう思っている。

よく「人間は機械じゃない!」とって、人間を機械のように酷使する社会のシステムを非難する人がいるが、私はその言い分に違和感を覚える。

機械はガソリンや電気が切れれば動かなくなるし、落としたり倒したりすれば壊れる。古くなれば動きが遅くなるし、できないことをやらせようとしてもできない。酷使すれば壊れる。とても正直だ。

ところが人間は、給料、つまり人間にとってのガソリンを減らして前より「一層よく働け」と命令し、過酷な労働を「精神性で克服せよ」と無理難題を押し付け、「疲れた」と申し出る人には「癒せ」と鞭を打ち、休んでいる人や生産性の低い人を「怠け者」と非難し、そしてとうとう壊れてしまった人を「弱い」と非難する。B人間が人間を人間と見なせば見なすほど、非人間性は増していく。

人間に無限の可能性や能力や忍耐力なんてない。できることはできるし、できないことはできない。人間はもっと、C機械を見習ったらどうだろう。

(星野博美 『迷子の自由』による)

[問1] A「機械と似ている」と筆者が考える理由は何か。

- ①給料が減れば過酷な労働は無理だが、生産性は機械と変わらないから。
- ②人間は無理難題でも強い精神性で克服し、機会のように強くなれるから。
- ③機械と同じように、人間は少しぐらい働きすぎてもすぐには壊れないから。
- ④人間も酷使すれば壊れてしまうため、その点では機械と変わりがないから。

答案▶④

解说▶提出的问题，作者认为A“与机器相似”的理由是什么？

在此篇文章中，作者提出了一个较为特别的观点，就是“人与机器是相似的”。具体来说，如果是机器的话，“機械はガソリンや電気が切れれば動かなくなるし…酷使すれば壊れる/机器如果没油或者断电的话就无法工作……”（过度使用的话，机器就会坏掉），那么由此得出正确选项是④“人类如果过度驱使身体的



話就会垮掉，这一点与机器没什么不同”。

其他选项译文 ①如果降低工资的话，残酷的工作难以进行下去，但是生产性与机器没有什么不同。

②因为人类有克服困难的坚韧精神，所以会变得如同机器一样强大。

③因为就算过度使用，人的身体也不会损坏，所以这一点与机器没有什么不同。

[問2] B 「人間が人間を人間と見なせば見なすほど、非人間性は増していく」とはどういうことか。

①人間はがんばればできるのだと考えて、無理をさせてしまうということ。

②人間を機械のように酷使しても人間性が失われることはないということ。

③人間は働き続ければ、生産性や人間性を高めることができるということ。

④人間は一生懸命働けば機械と同じように生産性を高められるということ。

答案 ①

解说 提出的问题B“人越把自己当作人来看待，就越会增加其非人性”指的是什么？

回答此问题的关键句是“ところが人間は、給料、つまり人間にとってのガソリンを減らして前より「一層よく働け」と命令し、過酷な労働を「精神性で克服せよ」と無理難題を押し付け、「疲れた」と申し出る人には「癒せ」と鞭を打ち、休んでいる人や生産性の低い人を「怠け者」と非難し、そしてとうとう壊れてしまった人を「弱い」と非難する”。

此句话的意思是：但是削减了人类的“汽油”即工资，却要求人比以前要“更加努力地工作！”，以“用精神去克服它！”的口吻强迫人做残酷的工作，鞭打那些喊“累”的人，责备暂停工作和生产效率低的人“懒汉”，并且责备终于累倒的人“软弱”。上一段提到过机器没有油了就会无法工作是众所周知的事实。说明机器也不可能马不停蹄地工作。文中提到的正好与机器相反，把人当作人来看，即人不是机器，没有了油也可以工作。由此得出正确选项是①，即“人们会认为只要努力就能成功而（要求对方）做不量力的事”。

其他选项译文 ②人不会像机器那样即使被任意驱使也不会失去人性。

③人如果不断劳动的话，就能够提高生产率和人性。

④人如果拼命地不断劳动的话，就会如同机器一样能够提高生产率。

[問3] C 「機械を見習ったらどうだろう」とあるが、筆者の考えに近いものはどれか。

①機械のように休まずに動いていれば、どんな無理難題でも克服できるだろう。

- ②機械と同じように、人間性や精神性などはあまり気にしないほうがいだろう。
- ③機械のように酷使されても壊れず、生産性を高められるようにしたらどうだろう。
- ④機械のように、人間も無理なことはできないのだと認識したほうがいだろう。

答案 ➤ ④

解说 ➤ 提出的问题，文中出现的C“我们向机器学习如何呢？”这句话，下面哪个选项符合作者的意图。

回答此题的关键句是“人間に無限の可能性や能力や忍耐力なんてない。できることはできるし、できないことはできない”（人没有什么所谓的无限可能性、能力和忍耐力。有能办到的事，也有办不到的事）。由此得出正确选项为④，即“或许应该认识到如同机器一样，人也不可能超负荷地工作的。”

其他选项译文 ➤ ①如同机器一样马不停蹄地工作的话，无论多大的难题都会克服的吧。

②如同机器一样或许不应该在意人性和精神吧。

③是否应该认识到，人也如同机器一样不能超负荷地运转呢。



## 問題十

★問題十是对长篇文章的内容理解。文章の字数在1000左右，根据文章内容提出4个问题。考察考生对文章大意和作者观点的理解和把握。

## 样题分析

次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを①・②・③・④から一つ選びなさい。

カラスは頭がいいというのは、みんな知っている。もはや常識といってもいいかもしれない。ゴミにカラスが来ないように何かしかけても、すぐに見破られてしまい、「カラスって頭がいいんだなあ」と実感することも多いだろう。A人の思惑がカラスの見抜かれているようで、感心してしまうのである。

では、「頭がいい」というのは、どういう能力をいうのであろうか。

人間界では、抜群の記憶力を持つ人を「頭がいいね」なんていう。この点でいえば、鳥は「三歩歩くと忘れる」というくらい記憶力が悪い動物とされる。ところがカラスには、それは当てはまらない。

宇都宮大学の杉田研究室では、いろいろな実験をしてカラスの能力を調べている。たとえば、15人の顔写真を貼った容器の一つだけに、大好物のドックフード(注1)をいれて覚えさせると、100%近い正確率を出す。しかも三週間ほどブランクを開けても成績はほとんど変わらないというから驚きである。三歩どころか三週間たっても忘れないのだ。しかし、カラスの仲間のマツカケスは一万余りも貯食場所を覚えているのだから、こんなことは朝飯前なのかもしれない。

状況を的確に判断して行動する人も、賢いといわれる。カラスはこの点でもすぐれた能力を見せる。

鳥の子育てを観察するときには、ブラインドと呼ぶ小さなテントを巣の近くに張って身を隠す。そうすればこちらの姿が見えないため、おおかたの鳥は警戒することなく子育ての様子を見せてくれる。

しかし、カラスにはそうはいかない。渋谷のハシブトガラスの子育てを観察したときは、ほんとうに苦労した。たいていの鳥は、留守中にブラインドに入れば、意外とすぐに巣に戻る。もし、なかなか戻らなければ、ブラインドにいったん二人入り、一人だけ出る。そうすれば中にはもう人がいないと思って巣に戻る。鳥は算数ができないためである。しかし、この方法でもカラスはだませない。もしかしたら、計算ができるのかもしれないと思ってしまう。このときは、B結局、無人カメラ以外では観察ができなかった。的確な状況判断をし、危険を回避する能力がカラスはほかの鳥よりもすぐれているという実例である。